

王妃は何にときめいた？

姫君の世界史

マリー・アントワネットのお菓子

2025年
5月8日
刊行

大森由紀子[著]／定価3,850円(本体3,500円)⑩

王妃の生まれたハブスブルク家のお菓子から、革命期の食卓まで。キプフェルやパン・デピス、フロマージュ・グラッセなど、数々のお菓子の歴史を、宮廷文化や菓子職人、当時のお菓子レシピや器、回想録や豊富な図版から、フランス菓子研究家がたどる。お菓子の歴史を通じて、18世紀のフランスの菓子文化や宮廷生活、エチケットなどを楽しく知ることができる。とっておきのレシピ30品掲載。

四六／上製／272頁

美しいオールカラー



ミルタカップとパンスタンダード付きトレイ。ルイ・メーヌ、1764年、メトロポリタン美術館



アドルフ・ワルグラー・ヴェルトミエール(王妃の側近であり、トリアノン宮の料理長として働くマダム・オーケンの自撮り) 1787年、メトロポリタン美術館蔵



ジュゼップ・ブジョン(カサラン・ルイーズ・ド・フランスの王妃マリー・アントワネット) 1783年、ヘンリックス美術館蔵

197

198

著者略歴

大森由紀子(オオモリユキコ)

学習院大学フランス文学科卒。パリ国立銀行(現在のBNPparibas)を経て渡仏。フランス料理と菓子を学ぶ。20数年に亘りフランス全土を周り、料理や菓子の背景、歴史を研究。現在は東京と京都で料理・菓子教室を主宰するかたわら、菓子コンクールの審査員、企業アドバイザーを務める。『料理王国』、『産経新聞』にスイーツ記事を連載中。著書多数。近著は『フランス伝統料理と地方菓子の事典』(誠文堂新光社)、『フランスの宝石菓子100』(バイインターナショナル)。フランス農事功労章シュバリエ叙勲。Instagram@omoriyukikoにて日常や仕事の様子を投稿中。

お菓子の歴史を通じて知る生活と文化!!



197 著者: 大森由紀子(オオモリユキコ)

愛人と愛の光景
本編の序文に記されているように、この本はマリー・アントワネットの人生、特に結婚生活と愛の物語を描いたものである。彼女がフランス王妃として生きてきたのは、フランス革命の嵐が吹き荒れていた時代であり、その中でも彼女とルイ十六世の愛の物語は、フランスの歴史の中で最も重要な部分の一つである。本書では、彼女とルイ十六世の結婚生活、そして彼女が王妃として生きてきた日々を、当時の文書や絵画、そして著者の研究に基づいて詳しく紹介する。彼女とルイ十六世の愛の物語は、フランスの歴史の中で最も重要な部分の一つである。本書では、彼女とルイ十六世の結婚生活、そして彼女が王妃として生きてきた日々を、当時の文書や絵画、そして著者の研究に基づいて詳しく紹介する。

とっておきの30レシピを掲載

花の如き菓子
植物を模したお菓子(パステル)は、フランスの宮廷文化の中で、特にマリー・アントワネットの時代には、非常に人気のあるお菓子であった。本書では、彼女が愛したパステルの歴史、そして彼女が王妃として生きてきた日々を、当時の文書や絵画、そして著者の研究に基づいて詳しく紹介する。彼女とルイ十六世の愛の物語は、フランスの歴史の中で最も重要な部分の一つである。本書では、彼女とルイ十六世の結婚生活、そして彼女が王妃として生きてきた日々を、当時の文書や絵画、そして著者の研究に基づいて詳しく紹介する。

フロマージュ・グラッセ
フロマージュ・グラッセは、フランスの伝統的なお菓子で、チーズと砂糖を主な材料として作られる。本書では、彼女が愛したフロマージュ・グラッセの歴史、そして彼女が王妃として生きてきた日々を、当時の文書や絵画、そして著者の研究に基づいて詳しく紹介する。彼女とルイ十六世の愛の物語は、フランスの歴史の中で最も重要な部分の一つである。本書では、彼女とルイ十六世の結婚生活、そして彼女が王妃として生きてきた日々を、当時の文書や絵画、そして著者の研究に基づいて詳しく紹介する。



創元社

第一章 甘党のハプスブルク家

結婚がもたらしたパン・デピス／恋愛結婚が生んだ美食の系譜

第二章 宮廷と修道院のお菓子

カーニバルの揚げ菓子、クラブフェン／修道院のお菓子、ロリケット／クグロフの発祥／愛人と正妻の食卓／宮廷菓子がやがて町の菓子に

第三章 パリとヴェルサイユの甘味

デュ・バリ夫人とのにらみ合い／ヴェルサイユ宮殿の部屋割り／癒しをくれたキプフェル／王妃の一日／ノストラダムスのジャムレシピ

第四章 プチ・トリアノンで生まれたお菓子

植物園とフルーツコンポート／王妃の名において／セーヴル焼きの流行／シュー菓子四人の子ども／氷菓の大流行／化粧用の花の水

第五章 革命期の食卓

首飾り事件／“赤字夫人、／ヴェルサイユになだれ込む女たち／ブリオッシュはお菓子かパンか？／恋人フェルセンとの書簡

掲載レシピ30品

パン・デピス

アップフェルシュトゥルーデル

リンツァー・トルテ

ザッハ・トルテ

ガトー・ド・サヴォワ

クラブフェン

パラチンケン

ロリケット

クグロフ

マカロン

クレーム・シャンティーとメレンゲ

ビスキュイ・ア・ラ・レイヌ

ババ

タルムーズ

クレーム・デュ・バリ

キプフェル

クロワッサン

ブラン・マンジェ

サブレ

ビスキュイ・ド・ランス

ケーキ・オ・オランジュ

ウッフ・ア・ラ・ネイジュ

プティ・シュー

フロマージュ・グラッセとバラの花のクリスタリゼ

リンゴのマーマレード

ディアマン

ブリオッシュ・ア・ラ・テット

ジャンブレット



好評姉妹書

〈姫君の世界史〉 エリザベートと 黄昏のハプスブルク帝国

小宮正安[著]／四六／上製／280頁
定価2,640円(本体2,400円)⑩

いまなおウィーンの象徴的存在であるエリザベートの生涯を追い、「悲劇の皇妃」にとどまらない人物像を浮き彫りにする。特に詩作や旅の記録を通じて、彼女が同時代から受けた影響、同時代や後世に与えた影響を描き出してゆく。



創元社

<https://www.sogensha.co.jp/>

〒541-0047 大阪市中央区淡路町4-3-6 TEL 06-6231-9010

【東京支店】〒101-0051 東京都千代田区神田神保町1-2 田辺ビル TEL 03-6811-0662

FAX

06-6233-3111

※この注文書でお近くの書店さまへご注文ください。書店ご不便の場合は直送もいたします(詳細は創元社WEBサイトをご確認ください)。

新刊	姫君の世界史 マリー・アントワネットのお菓子	ISBN978-4-422-21547-1 C0322	定価3,850円(本体3,500円) ⑩	冊	取り扱い店名
	姫君の世界史 エリザベートと黄昏のハプスブルク帝国	ISBN978-4-422-21546-4 C0322	定価2,640円(本体2,400円) ⑩	冊	
〒					
	Tel ()				
フリガナ					
					◆ 創元社WEBサイト ◆ https://www.sogensha.co.jp/



◆創元社WEBサイト◆
<https://www.sogensha.co.jp/>

